

Title	編集後記
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学法学研究会
Publication year	1965
Jtitle	法學研究：法律・政治・社会 (Journal of law, politics, and sociology). Vol.38, No.12 (1965. 12) ,p.192- 192
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	西本辰之助先生八十歳祝賀論文集
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00224504-19651215-0192

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

編集後記

西本辰之助先生は今年で八十歳の長寿を迎えられた。昨年のことであつたが、これを記念して先生に祝賀論文集を贈呈したいという希望が本塾における商法の若手研究者のあいだから出たのである。われわれ編集委員会もこの希望をとりあげて、企画に着手した。その結果、七名の若き執筆者をえて、ここに特別号を発行する運びとなつたのは、まことにご同慶の至りである。

申すまでもないこと乍ら、西本先生は本塾における商法学の先達である。その先生が今なお健在で、本年も十月から塾の教壇に立たれることは、われわれ後学のもの大いに力づくよく感じ、かつ誇りとするところである。思えば、これまで長年月にわたり先生から本塾で商法学の講義をうけた学生は大変な数にのぼることであろう。そのなかでも本号の執筆者たちはいずれも、塾卒業後も商法学を専攻し、本塾または他の大学で商法を現に講じている方々である。これらの若き研究者たちは、西本先生の直弟子である津田教授や島谷教授からも教えをうけたので、西本先生にとつては孫弟子にあたる人々である。これらの孫弟子たちが、本号で西本先生の学説を中心に、或いはその現代的意義をさぐり、或いは先生の提起された問題を深く究明しようと努力していることは、西本商法学の発展の一つの

姿を示すものとして、先生にとつては感慨無量のことではなからうか。そして恐らく満足して頂けることではなからうかと想われる。先生がご健康で八十歳を迎えられたことを祝して、ここに本号を先生に捧げるものである。同時に、先生のいつそうのご健康とご自愛とをお祈りして、今後とも後学のものを末ながく教導して頂くようお願いする次第である。

昭和四十年十月十日

編集委員会